

令和4年度 学校経営構想 図

生きる力〔確かな学力・豊かな心・健康と体力〕

本県教育の基本理念

とちぎに愛情と誇りをもち
未来を描きともに切り拓くことのできる
心豊かで、たくましい人を育てます。

東陽ブロック 目指す子ども像
人とつながり、地域とつながり、自分の力で未来を切りひらく東陽の子ども
東陽ブロック 重点目標
○ 多様な意見や情報をもとに主体的に考え、表現できる子どもの育成
○ 多様な人との交流を通して自他の存在を尊重し、ともに成長する子どもの育成

本市教育推進の スローガン

「ふるさとの風土で育む人づくり・まちづくり」

学校教育目標

- 学習指導要領
- とちぎ教育振興ビジョン
- 下都賀地区学校教育の重点
- 栃木市教育計画・学校教育の重点

児童一人一人が自分のもっている良さや可能性を生かし、社会の変化に主体的・創造的に対応できる実践力を身に付け、自分の力で未来を切り開くことのできる豊かでたくましく生きる児童の育成

- 児童の実態
- 児童の願い
- 地域・保護者の実態
- 地域・保護者の願い
- 時代や社会の要請

進んで勉強する子（やる気）
心の豊かな子（思いやり）
元気でたくましい子（根気）

めざす学校像

- 児童－楽しく学べる学校
- 保護者・地域－信頼できる学校
- 教師－協働の喜びあふれる学校

めざす児童像

太陽にはばたく子
自己の可能性を求め、理想に向かって躍動する児童

めざす教師像

- 児童－優しく
- 保護者・地域－誠実に
- 教職員－真摯に
- 自分－厳しく

スローガン

楽しく勉強 みんななかよし 元気あふれる みなみっ子

学校経営方針

○小規模校の特性を生かし、全職員・全児童担任をモットーに、児童一人一人が尊重され、互いを認め合い、励まし合いながら、それぞれの個性や能力が発揮できる「居がいのある学校」づくりに努める。

○全職員が一丸となって教育目標の達成を目指し、小規模校ならではの活力ある教育活動の展開に努める。

○教師力を高め、子どもとともに歩み、ともに成長する教職員集団を目指す。

○学校と家庭、地域との連携を密にし、子どもたちのよりよい成長のために家庭・地域とともに歩む、地域とともにある学校づくりに努める。

学年目標

| 本年度の努力点 | 具体目標 | 学年目標 | | |
|---|---|---|--|---|
| | | 低学年 | 中学年 | 高学年 |
| (1) 自ら学び、自ら考え、進んで発表できる子どもを育てる。 | ○正しい話し方・聞き方が身に付いた子 ○自ら進んで学習に取り組む子 | 進んで勉強する子 ・相手の目を見て話したり、聞いたりする子 ・めあてをもって学習する子 | ・進んで話したり、最後まで話を聞いたりする子 ・めあてをもって自ら学習する子 | ・相手を意識して話したり、聞いたりする子 ・めあてをもって工夫して学習する子 |
| (2) 互いのよさを認め、思いやりの心をもって明るく生活できる子どもを育てる。 | ○基本的な生活習慣が身に付いた子 ○思いやりの心をもって友達と仲よくする子 | 心の豊かな子 ・身の回りの整理整頓ができる子 ・友達と仲よくする子 | ・礼儀正しく生活し、時間を守って行動する子 ・自分や友達の良さをを見つけ、仲良くする子 | ・礼儀正しく生活し、節度を守って行動する子 ・友達の良いところを見つけ、仲良く助け合う子 |
| (3) 健康安全に気をつけ、自ら心身を鍛える子どもを育てる。 | ○運動に親しみ、進んで体力づくりに取り組む子 ○健康で安全な生活態度や習慣が身に付いた子 | 元気でたくましい子 ・楽しく運動する子 ・生活の約束を守る子 | ・めあてをもって進んで運動する子 ・危険を予測し正しい判断で行動する子 | ・目標に向かって工夫して運動する子 ・自他の生命を尊重し正しい判断で行動できる子 |

家庭や地域との連携・協働（地域とともにある学校づくり）

- とちぎ未来アシストネットの活用
- 積極的な情報発信
- ふるさと学習の推進
- 学校運営協議会（コミスク推進会議）の推進
- Oneclassプロジェクトの推進
- 教育環境の充実